

## 平成25年6月第6回教育委員会定例会

【日 時】平成25年6月26日（水）午後1時30分～午後3時15分

【場 所】北栄町役場大栄庁舎 第4会議室

【出席者】福光純一委員長・河本恒夫委員長職務代理者・齋尾暁美委員・磯江典子委員・岩垣教育長・西村教育総務課長・杉本生涯学習課長・岩田指導主事・桑本指導主事・大庭教育総務課室長

### 【議事日程】

1 会議録署名委員の指名 河本委員、齋尾委員を指名

2 行政報告

#### 教育長

- ・5月29日～31日全国町村教育長研究大会について  
※教育委員会制度の在り方第2次提言－総理大臣諮問・教育再生会議答申提言
- ・こども園園長・小・中学校長連絡会の実施について  
※部長が研修・連携する場がない。悩み、問題解決として部長研修を年5回実施予定。第1回6月20日開催・テーマ「特別支援教育」
- ・6月議会について  
※人権教育について、議員発議－討論－可決。
- ・教育連絡会について

#### 教育総務課長

- ・教育委員会の開催について
- ・北栄町学校給食会総会について
- ・第1回同日公開参観日について
- ・計画訪問の実施について
- ・その他特徴的な事項（課題と目標の対比）について
- ・7月の行事予定について

#### 生涯学習課長

- ・人権同和教育推進協議会総会について
- ・青少年育成北栄町民会議総会について
- ・第1回社会教育委員会・公民館運営審議会について
- ・「人権の花運動」について
- ・第59回東伯郡民体育大会結団式について
- ・あいさつ通りモデル自治会認定式について
- ・北条歴史民俗資料館企画展について
- ・「人権擁護委員の日」街頭啓発について
- ・人権相談員について

- ・自治会生涯学習部長研修会（中央公民館主催）について
- ・第35回中部地区少年少女のつどいについて
- ・北栄ゆら由良川くんだり2013について
- ・第1回あいさつ運動について
- ・人権学習会に係る開級式・閉講式について
- ・第1回人権教育推進指導員会議について
- ・今後の予定について
- ・工事等の発注について
- ・その他特徴的な事項について

（委員）教育連絡会をふくめて、2番の外に出る文書の誤字等についてあったのか。

（事務局）ぽつぽつあった。チェックをきちんとすること。学校も役場もと指示をした。

（委員長）日付けが違うなど見られる。注意すること。

（委員）町教研とは。

（事務局）学校教育連絡協議会。学校教育でこども園教諭、学校教員が全体、テーマ部会で研究する会。

（委員）略されるとわからない。略さないこと。

（委員）教育委員会のいじめ実態調査の結果を全校集会で報告したのか。集計もしたのか。

（事務局）集計は学校で行う。結果は教育委員会へもらう。

（委員）教育委員会の調査ではないか。教育委員会が集計すべきでないか。

（事務局）各学校へ依頼した。

（委員）分析も必要ではないか。

（事務局）多くあった学年があった。校長が生徒に向けメッセージを発信した。

（委員長）結果を分析検討すべき。

（事務局）いままで統一したものがなかったために統一、町教委が実施するためいろいろ学校へ依頼し計画訪問で結果を報告するようにしていたが、学校の受け止めがされていないようなので提出した。いじめだけではなく、学力向上を含めて学級力向上で進めて行く。

（委員長）取り組みの内容や方向性は分かった。まとめを報告し委員で検討する。

（委員）教育委員会が実施を依頼したもの。主体が教育委員会では。学校が独自でするものか。

（委員長）年2回実施するとして学校へ依頼をしたもの。

（委員）委員会が行うもの、学校が行うものをきちっとしておくべき。教育委員会が行ったものに対して学校へ対策を依頼する。学校が行ったものはきちっと活用する。教委に報告する。きちっと整理すべき。

（委員）14 大栄中人権学習会開級式は地区外で何人いたか。

- (事務局) 地区外は0人であった。1人希望があったが送迎が困難であった。
- (委員) 数字から地区外の保護者の思いはあるのか。
- (事務局) 地区内の子どもも応募していない方もいる。人権学習が変化し戸惑う声も聞こえてくる。
- (委員) 解放文化祭のようなものはなくなるのか。
- (事務局) 地区で自由に行う。12月1日人権教育推進大会を町全体で実施、地区発表の可能性もあり。
- (委員) 地区学習の中でやる、やらないを決定しては。
- (教育長) 地区で発表する機会を作りたいと考えている。チラシにこだわる人もいる。地区でも必要ないと考えている人もいる。全体の流れになりにくい現状がある。地区の子ども達には差別と向き合う力を養ってほしい。大人の都合で議論が進んでいる。
- (委員長) 地区学習は木曜日か。
- (事務局) 学校によって違う。大栄小、北条小年32回。あいたときには地元で学力勉強をする。
- (委員長) 学習会のメニューは決まっているのか。
- (事務局) 決まっている。周知します。
- (委員長) 地区の方の話を聞く機会があるといい。
- (事務局) 学年によってある。
- (委員) あいさつ運動7自治会の取り組みは。
- (事務局) 町の取り組みにあわせあいさつすることをお願いしている。取り組みは各地区で違っている。いつでもどこでもいいのであいさつを行ってもらっている。
- (委員) 各地区の取り組みは。
- (事務局) 今流れがあるのは、統一した通学路、松神から旧道沿線の自治会にお願いし、認定している。駅前運動を通じて子ども・ボランティア相互の名前を認識し合っている。
- (委員長) あいさつ運動の広がりを推進したい。大栄地区1自治会は広がりが無い。働きかける必要がある。
- (事務局) あいさつがキーワードとして取り組みを進めたい。
- (委員長) いつでもいいのか。
- (委員) いつでもいい。
- (委員) 北条こども園瑕疵工事はたくさんあるのか。どこにあるのか。
- (事務局) 使用している中で不都合のあるものを整理した。
- (委員) いろいろ工事をしてもらったということ。

### 3 議 事

議案第34号 北栄町立小・中学校校外活動引率教職員活動費補助金交付要綱の

制定について

(委員) 雨天場合の対応はどうか。

(事務局) 変更計画を提出してもらう。

※原案のとおり承認。

議案第35号 中学校部活動中国大会運営費補助金交付要綱の制定について

(委員) 年度当初には補助金予算が決定している事項。

(事務局) 決定している。

※原案のとおり承認。

議案第36号 北栄町要保護及び準要保護児童生徒の認定について

※認定60名、不認定3名。

議案第37号 区域外就学について

※原案のとおり承認。

議案第38号 校区外就学について

※原案のとおり承認。

#### 4 報告事項

・平成25年6月第2回北栄町議会定例会一般質問・議員発議等について

(事務局) 飯田議員 発達支援の支援策を。先進地湖南省市へ視察し、取り組みを強化する。

青亀議員 バックネットの緊急修繕、使用は危ない。スポ少大会を組まれているので使用したい。現地の状況を見ながら判断したい。

(委員) 人権決議について、決議文は拘束力のあるものか。

(教育長) 強制力のあるものではない。議会で議決した意見文。執行部の判断により進めるべき議題。

(委員) 議決した意見は。

(教育長) 議会として議決が意見を発信したい手続き。執行部は関与できない。

(委員) 回答の期限は。

(教育長) 必要はない。提案者は期限を区切らない。近い将来と発言。

(委員) 決議文を踏まえ検討することとなる。

(委員) 3番目の項目は。

(事務局) 人権学習 学校で人権学習を行う趣旨。そのようには取れない。

(委員長) 少なくとも検討し事業を実施していることを説明出来るようにしておく。

#### 5 その他

・市町村教育委員会新任教育委員研修会について

7月5日(金) 10:30

・鳥取県市町村教育委員会委員研究協議会について

7月5日(金) 13:30

- ・第9回中国地区市町村教育委員会連合会研修大会について  
7月18日(木) 13:00
- ・次回教育委員会 定例会 7月30日(火) 午後1時30分から